

美術文化学科准教授 栗田 秀法

1. 研究活動

ブッサン作《アルカディアの牧人たち》—パノフスキー以後の研究動向—	2010. 3	『名古屋芸術大学研究紀要』31巻	
「17世紀フランスと絵画」	2009. 8. 8	京都市美術館	ルーヴル美術館展講演会
展評「フランス絵画の19世紀—西洋美術の展覧会についての問いかけ—」	2010. 3	『Rear』23号	

2. 教育活動（教育実践上の主な業績） 大学院授業担当 有 無

授業科目 西洋美術史、西洋美術史研究、博物館概論		後期からアートクリエイターコースのチュートリアルスタッフの一員に加わり、週に一度数人の学生の面談を行った。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
復習用ブログを開設し、学生の学習の便宜を図った。	http://blog.livedoor.jp/etintokushigeego/	

3. 学会等および社会における主な活動

美術史学会		
日仏美術学会		
文化庁「美術館・歴史博物館活動基盤整備支援事業」協力者会議委員		
岡崎市美術品等収集委員会委員		
「第5回地震に強い住宅の夢、図画コンクール」審査委員		
名古屋芸術大学生涯学習講座講師	2009. 9～10（4回）	バロック絵画の魅力
尾張旭市長寿学園講師	2009. 8. 2	ルネサンス絵画の見方